



クローバー動物病院

だより 創刊号

患者さんからの質問を中心に取り上げていきたい
と思います。よろしくお願いします。



今回は犬の狂犬病と伝染病予防について簡単に挙げてみました。

1 狂犬病予防接種

- ☆狂犬病は犬のみでなく、人間を含めた哺乳類に移り、多くが死亡するという怖い伝染病です。
- ☆日本にはないと言われていますが、現在いろいろな動物が外国から輸入されているので、いつ発生してもおかしくありません。
- ☆国では飼主さんに狂犬病予防接種を義務づけており、毎年春になると集合注射のお知らせを出しています。



2 ワクチン接種

- ☆日常には犬同士で感染する伝染病があり、命がけになることがあります。
- ☆これらの伝染病に対して、抵抗力をつけ、感染しても症状が重くならないために、初めての年は2~3回、以後年1回のワクチン接種が望まれています。
- ☆現在発売されているワクチンは5~9種類の伝染病を予防できます。
(参考にうちでは、6種、9種のワクチンがあります)

☆予防できる伝染病

犬ジステンバー、犬伝染性肝炎、犬アデノウィルス2型感染症、犬パラインフルエンザ、犬パルボウィルス感染症、犬コロナウィルス感染症、犬レプトスピラ感染症コペンハーゲニー、犬レプトスピラ感染症カニコーラ、犬レプトスピラ感染症ヘブドマディス

(※犬レプトスピラ感染症は6種のワクチンに含まれておりません)

